

4 単元の活動計画（全5時間）

時間	1	2	3	4（本時）	5
ねらい	学習の進め方を知り、場や用具の安全に気を付けて運動する。	学習の進め方を知り、場や用具の安全に気を付けて運動する。	課題を解決するために場や練習方法を工夫し、運動の行い方を身に付ける。	課題を解決するために場や練習方法を工夫し、運動の行い方を身に付ける。	課題を解決するために場や練習方法を工夫し、運動の行い方を身に付ける。
学習活動	○めあての確認 いろいろな用具を使った運動を楽しみ、自分に合った課題を決めよう。	○めあての確認	○めあての確認 動きを工夫して運動し、できる動きを増やそう。	○めあての確認 動きを工夫して運動し、できる動きを増やそう。	○めあての確認 動きを工夫して運動し、できる動きを増やそう。
	○準備運動 ○じゃんけんすごろくのやり方を確認する。 ○ボールを使った運動 ・ボールキャッチ（いろいろな種類や距離で） ・ドリブル ・ボール運び ・キャッチボール ・ボールを使った運動について、自分の課題を考える。 ○整理運動 ○振り返り 次時の見通し ○片付け	○準備運動 ○じゃんけんすごろく ○場・用具の準備（各時間の必要に応じて）			
		○短縄・長縄を使った運動 ・じゃんけん（長、短） ・両足跳びをしながら体の向きを変える。 ・各種技（短） ・8の字跳び（長） ・連続跳び（長） ・短縄・長縄を使った運動について自分の課題を考える。 ○フープを使った運動 ・回す（腰、腕など） ・転がす→くぐる ・フープキャッチ ・フープ跳び→リレー ・フープを使った運動について、自分のめあてを考える。	○第1時に決めたボールを使った運動の自分の課題を確認する。 ○やってみようタイム ボールを使った運動の場・用具の操作の仕方を体験・確認する。 ・投げ上げコーナー（拍手、回転） ・キャッチコーナー（いろいろな種類） ・投げるコーナー（遠くに、的当て）など 必要に応じて、課題の変更・調整を行う。 ○チャレンジタイム 自分で決めた課題に対して、場や用具を選んで運動する。 ・両手ドリブル ・ドリブルタッチ ・二人で同時にパス ・移動キャッチ ・ボールを投げ上げて、隣の人と場所を入れ替わってキャッチ ○各コーナーに教師が入り、こつをつかんだ児童の運動の様子をグループで見る。	○第2時に決めたフープを使った運動の自分の課題を確認する。 ○やってみようタイム フープを使った運動の場・用具の操作の仕方を体験・確認する。 ・回すコーナー（腰、腕、首、足首） ・転がすコーナー（前、逆回転） ・移動コーナー（フープを回して入れ替わる）など 必要に応じて、課題の変更・調整を行う。 ○チャレンジタイム 自分で決めた課題に対して、場や用具を選んで運動する。 ・腰や両腕でフープを回しながら歩く ・フープ転がし→2、3人で同時に行う ・フープに逆回転をかけて投げる ・フープをコマ回しのように回転させ、友達と場所を入れ替わる ○各コーナーに教師が入り、こつをつかんだ児童の運動の様子をグループで見る。	○第2時に決めた長縄・短縄を使った運動の自分の課題を確認する。 ○やってみようタイム 長縄・短縄を使った運動の場・用具の操作の仕方を体験・確認する。 ・8の字コーナー ・短縄コーナー ・○人で連続跳びコーナーなど 必要に応じて、課題の変更・調整を行う。 ○チャレンジタイム 自分で決めた課題に対して、場や用具を選んで運動する。 ・両足跳びをしながら体の向きを変えたり移動させたりする。 ・8の字跳びの記録 ・長縄を飛びながらボールをパス・受け取る ○各コーナーに教師が入り、こつをつかんだ児童の運動の様子をグループで見る。
	○整理運動 ○振り返り・次時の見通し ○片付け				
	（次時の見通し） ・縄やフープを使った運動を行い、自分の課題を設定することを確認する。	（次時の見通し） ・自分の課題に合った場や用具の操作の仕方を選んで、ボールを使った運動を確認する。	（次時の見通し） ・自分の課題に合った場や用具の操作の仕方を選んで、フープを使った運動を確認する。	（次時の見通し） ・自分の課題に合った場や用具の操作の仕方を選んで、長縄や短縄を使った運動を確認する。	○小単元のまとめ ・場や用具を選んで、基本的な動きを組み合わせていろいろな運動ができたことや自身の動きの変化や高まりを考えさせる。
評価の重点	知	①（観察）	②（観察）		
	思			①（振り返り）	①（振り返り）
	態				①（観察）